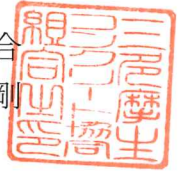


2024年3月12日

お客さま 各位

三多摩生コンクリート協同組合
理事長 小林 正剛



石灰石骨材使用指定100%の生コンクリートは対応困難です

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協組エリアでは地理的条件から周辺の地区よりも石灰石骨材の確保が、極めて不利で困難な地域となっております。地区内で唯一石灰石を産出する奥多摩地区は資源量が乏しいことに加え、主要な産出工場が2023年秋より長期設備修繕工事により生産終了となっております。加えて次の主力産地である秩父地区も減産傾向にあり、出荷制限等により調達量には限界がきています。

また、その他湾岸地区埠頭に荷揚げされる北海道、青森、四国、九州産は、当協組エリアまで供給できる余力は現状ありません。さらにこれらの理由に加え2024年問題で運転手と運搬車両も不足していることから、大幅な価格上昇という状況となっております。何卒これらの事情をご賢察の上、「納入・混合率・割増価格」は、別途協議とし、下記のとおりご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- ・ 石灰石骨材の混合率は原則として50%以下とさせていただきたく、また混合率が50%を超える場合は、事前の協議をお願いいたします。
- ・ 調達量に制限がありますので、打設予定数量にもよりますが、連日の打設につきましても事前の協議をお願いいたします。
- ・ 乾燥収縮率低減を目的とする生コンクリートに関し、膨張材や乾燥収縮低減剤を使用した試し練りにつきましては、組合員工場は積極的にご協力をさせていただきますので、組合までお問い合わせをお願いいたします。

以上